

## ▼パオスクレー内痔核内注射用 [注]

【重要度】 【一般製剤名】 フェノール phenol 【分類】 内痔核硬化剤

【単位】 ▼250mg/5mL

【常用量】 1回 5mL を粘膜下に注射 [1 部位に対する 1 回量は 1~3mL]

【用法】 5~20mm の二段針又は 22~23G, 70~80mm の針を用いて、粘膜下組織に少量の薬液を注入し、痛みがなく、浮腫状の膨隆が起き、粘膜の小血管の走行が明瞭になってくることを確かめること [深すぎれば疼痛があり、浅すぎれば白色貧血状の膨疹となるので、この場合は注入をやり直すこと] (1)

【透析患者への投与方法】 減量の必要なし (5)

【保存期腎不全患者への投与方法】 減量の必要なし (5)

【特徴】 内痔核硬化療法に用いられる 5%フェノール含有アルモンド油注射剤。

【副作用】 投与部位の疼痛・腫脹・出血、悪心、徐脈、血圧低下

【吸収】 投与後 6 時間以内に大部分が血液中に吸収 [ラット, ip, sc] (1)

【排泄】 24 時間以内に結合型フェノールとしてその大部分が尿中に排泄 [ラット, ip, sc] (1)

【MW】 94.11

【pKa】 10.0

【更新日】 20120423

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。